

## 第4次海南市総合計画策定に関する意向調査結果（概要）

### 1. 市民アンケート調査

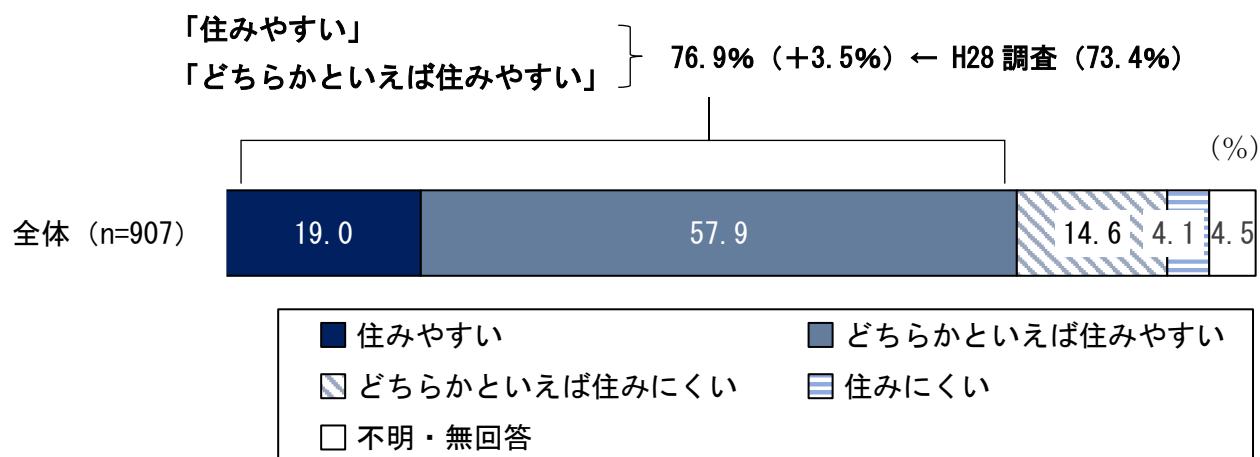
#### （1）調査概要

- ①対象：市内に在住する18歳以上の方2,000名（無作為抽出）
- ②期間：令和6年7月10日～7月30日
- ③結果：（配布数）2,000（回収数）907（郵送740、インターネット167）（回収率）45.4%

#### （2）結果概要

##### ①海南市での暮らしについて

##### i) 住みやすさ



| 住みやすいと答えた人の理由<br>（上位3項目） | (%)  |
|--------------------------|------|
| 安心して生活できる                | 39.0 |
| 買い物など日常生活が便利             | 36.2 |
| 住環境                      | 26.0 |

| 住みにくいと答えた人の理由<br>（上位3項目） | (%)  |
|--------------------------|------|
| 交通の便が悪い                  | 69.2 |
| 買い物など日常生活が不便             | 52.7 |
| 趣味や娯楽の場が少ない              | 20.7 |

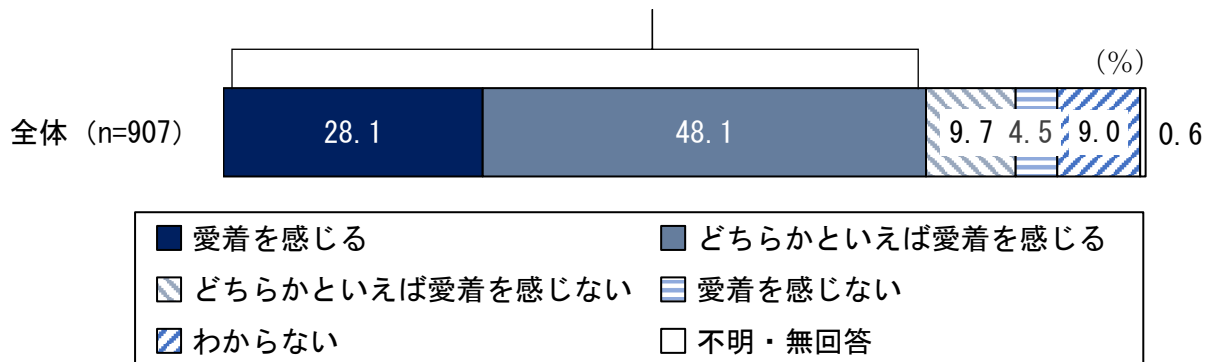
※「住みやすいと答えた人の理由」と「住みにくいと答えた人の理由」の上位に、「買い物など日常生活が便利」と「買い物など日常生活が不便」がある。

・地区別で集計した結果、日方地区、内海地区、大野地区、巽地区、中野上地区等は、「住みやすい理由」として、「買い物など日常生活が便利」と回答した割合が最も高い。

また、冷水地区、下津地区、大東地区、塩津地区、加茂地区、仁義地区は、「住みにくい理由」として、「買い物など日常生活が不便」と回答した割合が最も高い。

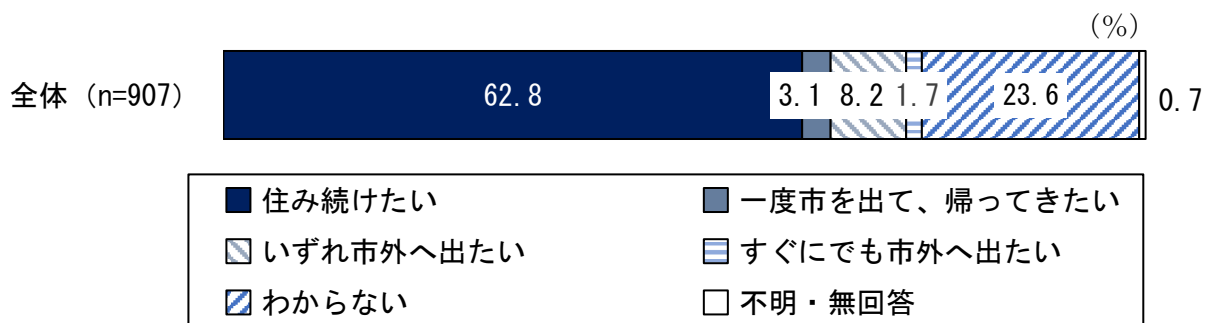
## ii) 愛着

「愛着を感じる」  
「どちらかといえば愛着を感じる」 } 76.2% (+4.4%) ← R1 調査 (71.8%)



## iii) 定住意向

62.8%が「住み続けたい」



## ②人口減少について

### i) 人口減少が与える影響について、深刻なこと

| 上位3項目           | (%)  |
|-----------------|------|
| 地域を支える若者や担い手の不足 | 56.3 |
| 労働力不足による地域産業の衰退 | 42.2 |
| 商店や飲食店などの店舗の減少  | 33.8 |

### ii) 人口減少社会において、市が財政負担を抑制する上で、重点的に取り組む必要があると思うもの

| 上位3項目             | (%)  |
|-------------------|------|
| 事業の選択と集中          | 46.7 |
| 類似事業の集約化によるコスト削減  | 44.0 |
| 公共施設の統廃合や他施設への複合化 | 26.8 |

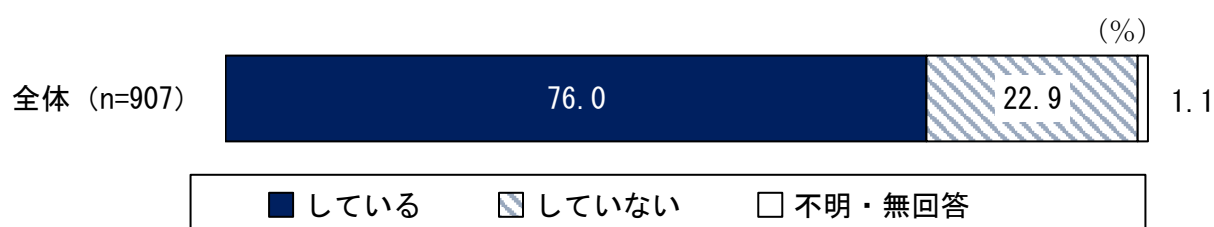
iii) 人口減少社会において、行政として取り組む必要があると思うもの

| 上位3項目       | (%)  |
|-------------|------|
| 企業誘致        | 41.9 |
| 子育てに係る経済的支援 | 40.1 |
| 保育サービスの充実   | 39.8 |

### ③自治会について

i) 自治会への加入

76.0%が「加入している」



ii) 加入していない理由

| 上位3項目                    | (%)  |
|--------------------------|------|
| 加入するきっかけがないから            | 31.3 |
| 役員になると大変だから              | 29.3 |
| 仕事や子育てなどで忙しく、参加する時間がないから | 22.6 |

iii) 自治会運営の課題

| 上位3項目              | (%)  |
|--------------------|------|
| 高齢化等により活動に支障が出ている  | 61.0 |
| 役員のなり手が少ない（負担が大きい） | 60.4 |
| 未加入世帯の増加           | 20.3 |

### ④行政サービスのデジタル化について

i) 所有しているデジタル機器

| 上位3項目   | (%)  |
|---------|------|
| スマートフォン | 87.2 |
| ノートパソコン | 40.9 |
| タブレット   | 23.6 |

ii) 行政サービスのどの分野でデジタル化が進めばいいと思うか

| 上位3項目 | (%)  |
|-------|------|
| 行政手続き | 52.8 |
| 健康・医療 | 43.7 |
| 防災    | 32.6 |

iii) 市の窓口業務に関し、デジタル技術の活用を期待すること

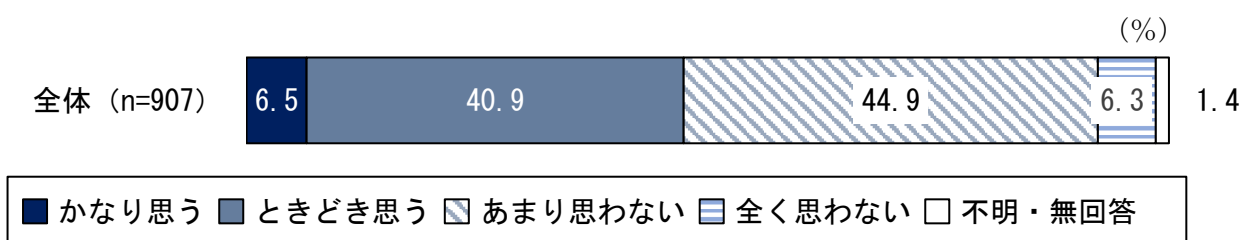
| 上位3項目                               | (%)  |
|-------------------------------------|------|
| 市役所や行政局、支所、出張所の窓口に行かなくても、諸手続きができること | 60.1 |
| 紙の申請書や届出書が減ること                      | 46.8 |
| 窓口での待ち時間の短縮                         | 29.9 |

## ⑤海南市のシティプロモーションについて

i) 海南市の魅力を地域の内外に発信していくにあたり、どのようなメディアで取り上げられていると嬉しく思うか

| 上位3項目       | (%)  |
|-------------|------|
| テレビ         | 64.9 |
| インターネットニュース | 27.1 |
| SNS         | 27.1 |

ii) 海南市の魅力を友人や知人に伝えたいと、どの程度思うか



iii) あなたが伝えたいと思う海南市の魅力・地域資源

| 上位4項目                     | (%)  |
|---------------------------|------|
| 豊かな自然環境                   | 40.2 |
| 海南 nobinos や海南サクアスなどの公共施設 | 37.0 |
| まちの住みやすさ・利便性              | 28.6 |
| 農作物や地酒などの飲食物              | 28.6 |

## ■満足度・重要度平均値

満足度について、「満足」＝5点、「やや満足」＝4点、「普通」＝3点、「やや不満」＝2点、「不満」＝1点、重要度については、「重要」＝5点、「やや重要」＝4点、「普通」＝3点、「あまり重要ではない」＝2点、「重要ではない」＝1点として点数化を行い、不明・無回答を除く件数で除したものを平均としました。

### ◎調査項目一覧（※青枠は満足度・重要度の上位3項目）

|                         | 今回   |      | 前回   |      |
|-------------------------|------|------|------|------|
|                         | 満足度  | 重要度  | 満足度  | 重要度  |
| ①道路の整備                  | 2.93 | 4.31 | 3.07 | 4.31 |
| ②鉄道・バスなどの公共交通サービス       | 2.67 | 4.17 | 2.48 | 4.24 |
| ③河川・排水路の整備              | 2.69 | 4.37 | 2.80 | 4.27 |
| ④暮らしやすい住環境の整備           | 2.97 | 4.08 | 3.03 | 4.12 |
| ⑤安全で安定した水道水の供給          | 3.31 | 4.27 | 3.79 | 4.36 |
| ⑥美しいまちなみや景観の整備          | 2.99 | 3.68 | 3.09 | 3.73 |
| ⑦公園や緑地などの遊びや憩いの場の整備     | 2.92 | 3.76 | 2.86 | 3.83 |
| ⑧農林水産業の振興               | 2.93 | 3.82 | 2.94 | 3.80 |
| ⑨漆器や日用家庭用品などの地場産業や工業の振興 | 3.07 | 3.71 | 3.08 | 3.70 |
| ⑩商店街や商業施設の充実            | 2.61 | 3.97 | 2.29 | 4.04 |
| ⑪観光施設やイベントの充実           | 2.81 | 3.66 | 2.62 | 3.73 |
| ⑫働く場の充実や働きやすい環境の整備      | 2.74 | 4.24 | 2.50 | 4.23 |
| ⑬自然環境の美化・保全             | 2.99 | 3.78 | 2.99 | 3.90 |
| ⑭ゴミの減量化の推進              | 2.99 | 3.79 | 3.05 | 4.02 |
| ⑮子どもの教育や学校施設の充実         | 2.98 | 4.10 | 3.03 | 4.21 |
| ⑯公民館活動など社会教育活動の振興       | 3.04 | 3.35 | 3.07 | 3.52 |
| ⑰文化・芸術活動の振興             | 2.98 | 3.29 | 2.95 | 3.47 |
| ⑱スポーツ振興                 | 2.99 | 3.35 | 3.01 | 3.51 |
| ⑲歴史や伝統文化の継承             | 3.01 | 3.51 | 2.99 | 3.62 |
| ⑳人権が守られる社会の構築           | 3.01 | 3.81 | 3.08 | 3.90 |
| ㉑健康づくり活動の推進             | 3.09 | 3.73 | 3.16 | 3.89 |
| ㉒医療機関の充実                | 3.04 | 4.30 | 3.06 | 4.48 |
| ㉓高齢者福祉・障害者福祉の充実         | 2.98 | 4.15 | 2.98 | 4.30 |
| ㉔子育て支援の充実               | 2.98 | 4.23 | 3.07 | 4.27 |
| ㉕火災や自然災害への対策の充実         | 2.91 | 4.36 | 2.90 | 4.38 |
| ㉖交通事故や犯罪への対策の充実         | 3.01 | 4.01 | 3.00 | 4.12 |
| ㉗まちづくりへの市民参加の推進         | 2.98 | 3.46 | 2.98 | 3.56 |
| ㉘海南市の情報や魅力の市内外への発信      | 2.96 | 3.77 | 2.85 | 3.79 |
| ㉙海南市への移住の促進             | 2.84 | 3.85 | 2.75 | 3.82 |
| ㊳無駄のない行政運営              | 2.84 | 4.21 | 2.69 | 4.29 |
| ㊴デジタル技術を活用した取組          | 2.94 | 3.86 |      |      |
| 全体平均                    | 2.94 | 3.90 | 2.94 | 3.98 |

### 【上位3位】（※前回から最も上昇した項目）

| 満足度 |                    |      | 重要度 |             |      |
|-----|--------------------|------|-----|-------------|------|
| 順位  | 項目                 | 点数   | 順位  | 項目          | 点数   |
| 1位  | ⑩商店街や商業施設の充実       | 0.32 | 1位  | ③河川・排水路の整備  | 0.10 |
| 2位  | ⑫働く場の充実や働きやすい環境の整備 | 0.24 | 2位  | ㉙海南市への移住の促進 | 0.03 |
| 3位  | ②鉄道・バスなどの公共交通サービス  | 0.19 | 3位  | ⑧農林水産業の振興   | 0.02 |
| 3位  | ⑪観光施設やイベントの充実      | 0.19 |     |             |      |

### 【下位3位】（※前回から最も下降した項目）

| 満足度 |                |       | 重要度 |             |       |
|-----|----------------|-------|-----|-------------|-------|
| 順位  | 項目             | 点数    | 順位  | 項目          | 点数    |
| 1位  | ⑤安全で安定した水道水の供給 | -0.48 | 1位  | ⑭ゴミの減量化の推進  | -0.23 |
| 2位  | ①道路の整備         | -0.14 | 2位  | ⑰文化・芸術活動の振興 | -0.18 |
| 3位  | ③河川・排水路の整備     | -0.11 | 2位  | ㉒医療機関の充実    | -0.18 |

## ■満足度・重要度散布図

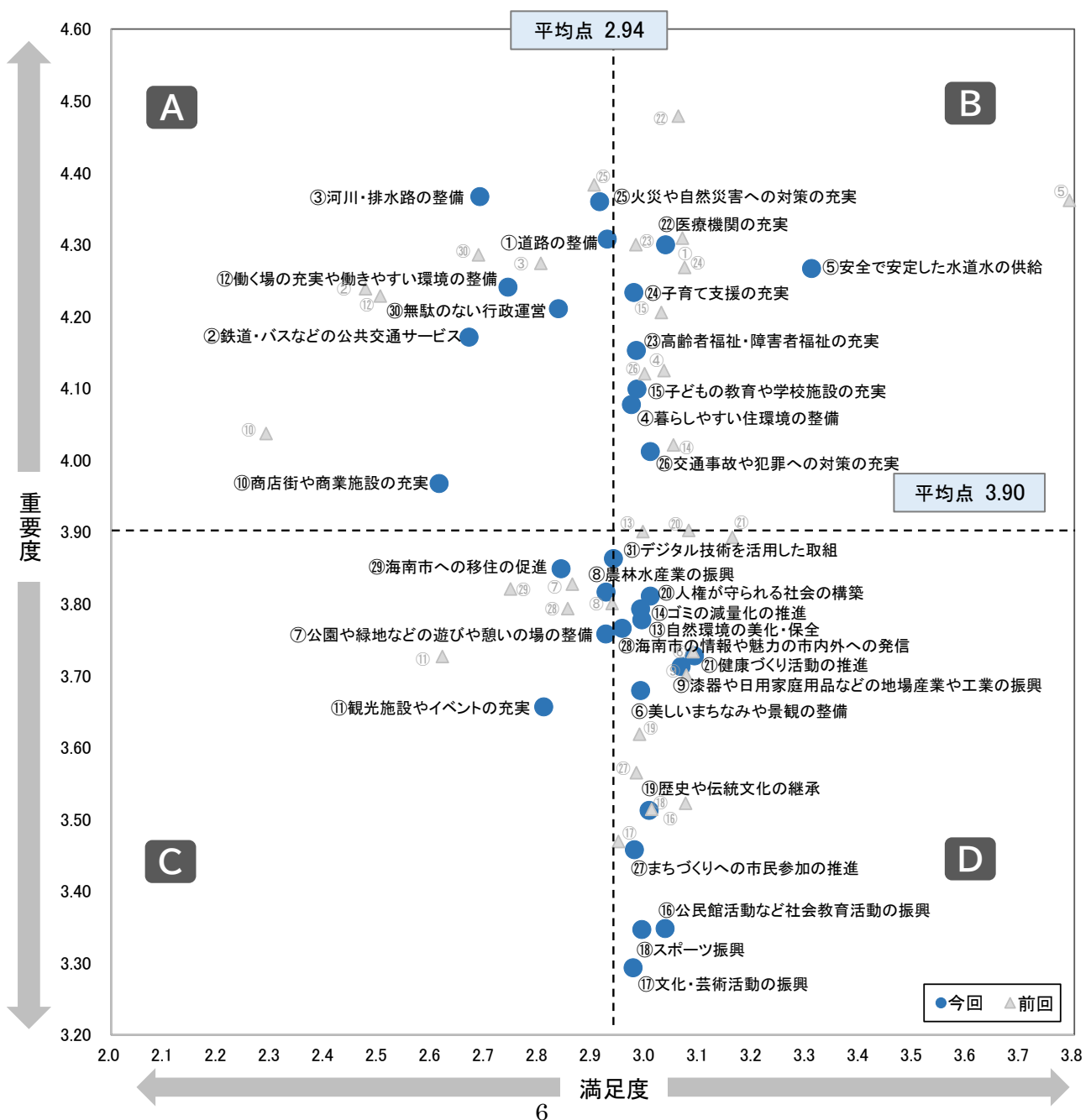
重要度が高いものの、満足度は低いAの領域では、〔①道路の整備〕〔②鉄道・バスなどの公共交通サービス〕〔③河川・排水路の整備〕〔⑩商店街や商業施設の充実〕〔⑫働く場の充実や働きやすい環境の整備〕〔⑮火災や自然災害への対策の充実〕〔⑳無駄のない行政運営〕があげられます。

満足度も重要度も高いBの領域では、〔⑤安全で安定した水道水の供給〕〔⑫医療機関の充実〕〔⑮交通事故や犯罪への対策の充実〕などがあげられます。

満足度も重要度も低いCの領域では、〔⑦公園や緑地などの遊びや憩いの場の整備〕〔⑪観光施設やイベントの充実〕〔⑲海南市への移住の促進〕があげられます。

満足度は高く、重要度が低いDの領域では、〔⑯公民館活動など社会教育活動の振興〕〔⑰文化・芸術活動の振興〕〔⑱スポーツ振興〕などがあげられます。

前回と比較すると、ほとんどの項目で前回と同様の領域に位置している中、〔⑭ゴミの減量化の推進〕はBからDへ、〔①道路の整備〕はBからAへ移動しています。



## 2. 高校生アンケート調査

### (1) 調査概要

- ①対象：海南高等学校海南校舎の全生徒 563 名
- ②期間：令和 6 年 7 月 10 日～7 月 19 日
- ③結果：(配布数) 563 (回収数) 501 (回収率) 89.0%

### (2) 結果概要

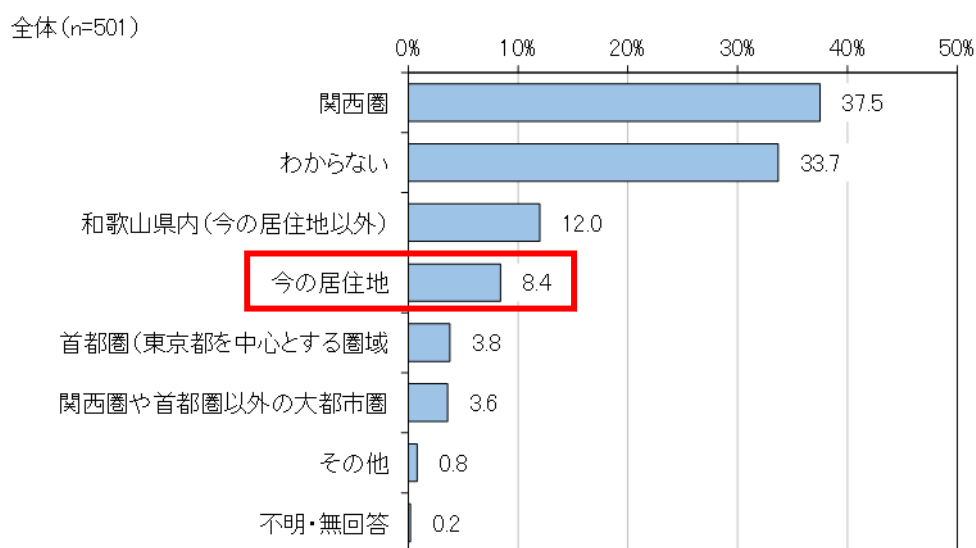
#### ①回答者の属性について

- ・主な居住地域は、「**海南市**」(42.3%)、「和歌山市」(25.9%)、「有田市」「有田川町」(12.0%)

#### ②進学や就職について

##### 【卒業後の動向】

- ・卒業後の主な進路は、「大学・短期大学への進学」で全体の 8 割以上を占める
- ・進学・就職したい主な地域は、「自宅から通えるところ」で全体の約 6 割を占める
- ・**主な就職希望地は、「関西圏」(37.5%)で「今の居住地」は 1 割に満たない**



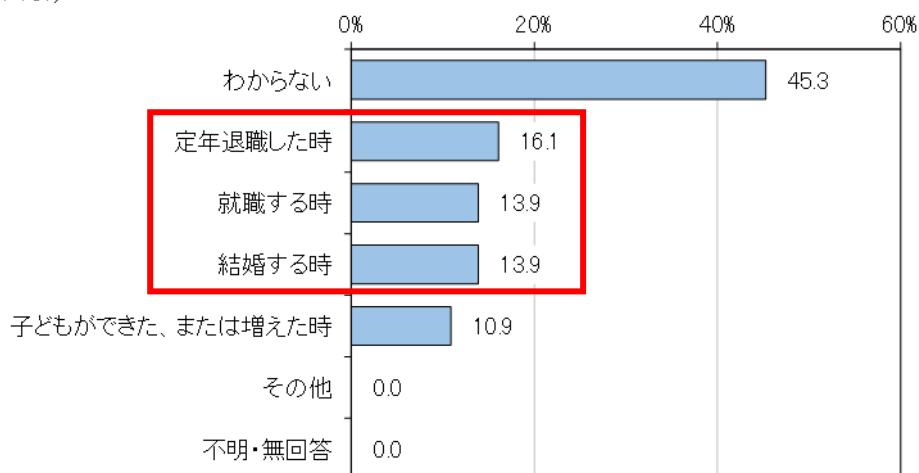
| 今の居住地で就職したい理由<br>(上位 3 項目) | (%)  |
|----------------------------|------|
| 自宅からの通勤が楽だから               | 57.1 |
| 地元での生活に慣れているから             | 47.6 |
| 居住地の地域に愛着があるから             | 40.5 |

| 今の居住地で就職したくない理由<br>(上位 3 項目)        | (%)  |
|-------------------------------------|------|
| 居住地以外のほうが、企業や求人の<br>選択肢が多いから        | 43.4 |
| 他に住んでみたい地域があるから                     | 33.3 |
| 希望するような仕事・求人が居住地<br>から通勤できるところにないから | 22.2 |

### 【将来の海南省への居住意向】

- ・将来の海南省への居住意向は、7割以上の方が住みたいと思わない状況。但し、海南省在住の学生の約5割は住みたいと思っている状況
- ・海南省への居住意向がある人の主な住みたい時期は、「定年退職した時」(16.1%)、「就職する時」「結婚する時」(13.9%)、一方で「わからない」も多数(45.3%)

全体(n=137)



| 将来海南省に住みたい理由<br>(上位3項目) | (%)  |
|-------------------------|------|
| 生まれ育ったまちだから             | 65.0 |
| 親や友人・知人がいるから            | 49.6 |
| 自分や家族の持ち家があるから          | 35.0 |

| 将来海南省に住みたくない理由<br>(上位3項目) | (%)  |
|---------------------------|------|
| 新しい場所で生活してみたいから           | 73.3 |
| 交通・通勤の利便性がよくないから          | 19.3 |
| 海南省外で働きたいから               | 18.2 |

### 【市内就職・Uターン就職促進策】

- ・海南省で働く・Uターン就職するために必要な主な支援

| 上位3項目                       | (%)  |
|-----------------------------|------|
| 奨学金の返済を支援する制度               | 44.1 |
| 就職で有利になる(就職後に役立つ)資格取得に関する案内 | 29.3 |
| インターンシップ(職業体験)ができる市内企業の案内   | 24.4 |

### 【高校生が考える海南省の課題】

- ・市内の就職先や職種の拡充(選択肢を増やす)
- ・利便性の高い交通環境づくり
- ・子育て環境・住環境の整備



### 3. 子育て世代インタビュー調査

#### (1) 調査概要

- ①対象：子育て世代インタビュー調査（地域子育て支援センター（きらら、こじか、みらい）の利用者 16 名）
- ②期間：令和 6 年 7 月 16 日

#### (2) 結果概要（出産や子育てしやすいまちにするための提案）

##### ①子育ての経済的な支援

- ・ 育児に関わる費用負担の軽減

##### ②働く子育て世帯への支援

- ・ 男性の育休取得の徹底
- ・ 医療費無償化の継続

##### ③医療機関の充実

- ・ 産科や救急外来など、病院の充実

##### ④子育て施設の充実

- ・ 病児保育の充実
- ・ 一時預かりの充実

##### ⑤子どもの遊び場づくり

- ・ 公園（家族での外出を兼ねた遊び場）を増やしほしい

- ・ 休日にも利用できる室内の遊び場の充実
- ・ ノビノスのような子どもを遊ばせる施設、ふれあい公園など大きな公園の充実
- ・ 滑り台やアスレチックなど、多数ある所が増えており、そのようなまちは、よそから見ると、子育てに力を入れてくれていると感じる

## 4. 地域福祉懇談会

### (1) 調査概要

- ①対象：市内 7 会場で実施（自治会、民生委員・児童委員、学校関係者、ボランティア、2 層協議体、施設・事業所職員など参加 計 188 人）
- ②期間：令和 6 年 7 月 25 日～8 月 26 日

### (2) 結果概要（主な意見）

#### ①地域の長所

- ・ 自然環境
- ・ 顔が見える関係
- ・ 地区のお祭り
- ・ こども食堂
- ・ サロン
- ・ 公民館活動

#### ②地域の課題

- ・ 移動手段の確保（車がないと不便）
- ・ 買い物や通院が不便
- ・ 自治会加入者数の減少
- ・ 地域の担い手不足（地域活動の中心が高齢者）
- ・ 独居高齢者の増加
- ・ 子ども・若者の減少
- ・ 災害対応（津波・水害・土砂災害、ため池が心配）
- ・ 空き家の増加
- ・ 鳥獣被害
- ・ 世代間交流の減少
- ・ 道路の老朽化、道幅が狭い

#### ③地域でできること

- ・ 集いの場をつくる（サロン、健康体操など）
- ・ 買い物ツアーの実施、移動販売車を呼ぶ
- ・ 高齢者宅訪問
- ・ 避難訓練、地区のハザードマップ作成
- ・ スマホ教室（若者の力を借りる）
- ・ 世代間交流（公民館・集会所の活用）
- ・ 普段からの声掛け

## 5. ワークショップ

### (1) 調査概要

- ①参加者：大学生等 3 名、市内企業若手社員 9 名、市若手職員 5 名 計 17 名
- ②実施日：令和 6 年 8 月 18 日

### (2) 結果概要

海南市でいつまでも幸せに暮らし続けるための施策

#### ①海南市の「いいところ」(＝強み)

##### ・ 子育て支援の充実

- ・ 交通の便・アクセスの良さ
- ・ 海南ノビノス
- ・ 自然環境
- ・ 伝統産業が多い

#### ②海南市の「もっと良くしたいところ」(＝弱み)

##### ・ シティプロモーション

- ・ ブランド（海南と言えば〇〇がない）
- ・ 空き家の活用

#### ③人口減少社会において市民が「住み続けたい」「戻ってきたい」取組 (海南市の「いいところ」「もっとよくしたいところ」を生かした取組)

- ・ 空き家・廃校の活用
- ・ 商店街の活性化
- ・ 市内のアクセス改善
- ・ イベントの開催
- ・ 学びに特化したまちづくり
- ・ 大学の誘致

#### ④デジタル技術の活用で「あったらいいな」「これがあると便利」と思う取組

- ・ 手続きの電子化（市民が市役所に来なくてもいいよう自宅で完結）
- ・ IT×農業の先進的取り組み

## 6. 各種団体グループインタビュー

### (1) 調査概要

①参加団体：市内各種団体 11 団体

(海南市消防団、海南市老人クラブ連合会、海南市母子保健推進委員会、海南市女性会連絡協議会、海南市 4 H クラブ、紀州漆器協同組合青年部、海南特産家庭用品協同組合青年部、海南市水産振興協議会、海南文化協会、ゆうゆうスポーツクラブ海南、海南市青少年育成市民会議)

②実施日：令和 6 年 8 月 28 日

### (2) 結果概要

#### ①団体の活動における問題点や課題

- ・ 人口減少に伴う団体構成員の減少。
- ・ 構成員の高齢化も顕著になっている。
- ・ 後継者、後継ぎが不足している。
- ・ 家庭優先の風潮があり、活動に積極的に関わらない方が増えた。
- ・ 活動を行っても発信力に課題がある。

#### ②今後、団体を取り組みたい活動・進めていくべき取り組み

- ・ 公園が少なく、人が集まる公園を整備し、ギャラリーなどを併設してほしい。
- ・ 農業関係団体では、ブランド力の強化やネット通販に取り組んでいる。今までの取組ではなく、時代に応じた取組を日々検討している。
- ・ 地場産業関係では、人が集まる施設にギャラリーを併設するなど、見て、触れる機会を創出したい。外国人をターゲットにした取組も効果的に展開したい。
- ・ 地域の見守りと防災、女性会と母子保健など、団体間の連携を図ってはどうか。
- ・ スポーツ関係では、高齢者関係と連携することで生きがいきりにつながる。

#### ③海南市のまちづくりについての意見

- ・ 情報発信やブランド力の構築、強化など、行政と一緒になって考えたい。
- ・ 人が出会える場を設ける必要がある。
- ・ 先進地の取組を学ぶほか、新しいことにも挑戦して欲しい。
- ・ 今の地域の状況を維持するのか、新しい風を入れるのか、方向性が重要
- ・ 1 つの団体で完結することあれば、団体間で連携することで幅の広い取組が展開できる可能性がある。

## 7. 企業アンケート調査

### (1) 調査概要

- ①対象：海南市内に事業所がある企業 114 社
- ②期間：令和6年 8月19日～9月5日
- ③結果：(配布数) 114 (回収数) 78 (回収率) 68.4%

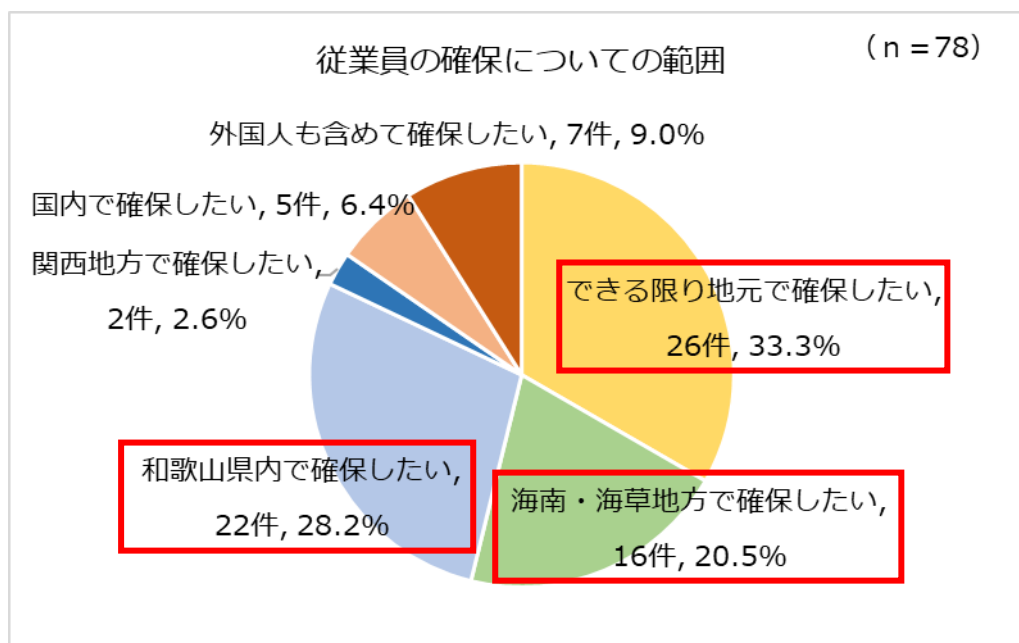
### (2) 結果概要

#### ①回答いただいた企業について

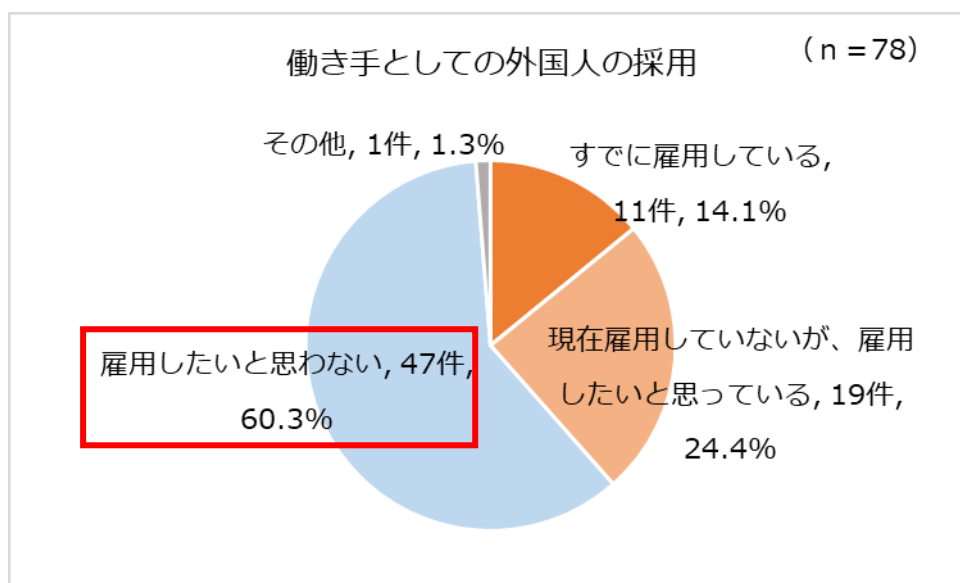
- ・従業員数（契約社員、アルバイトを含む）は、「11～20人」の企業が25.6%を占め、「21～50人」が23.1%、「100人以上」が19.2%。

#### ②雇用について

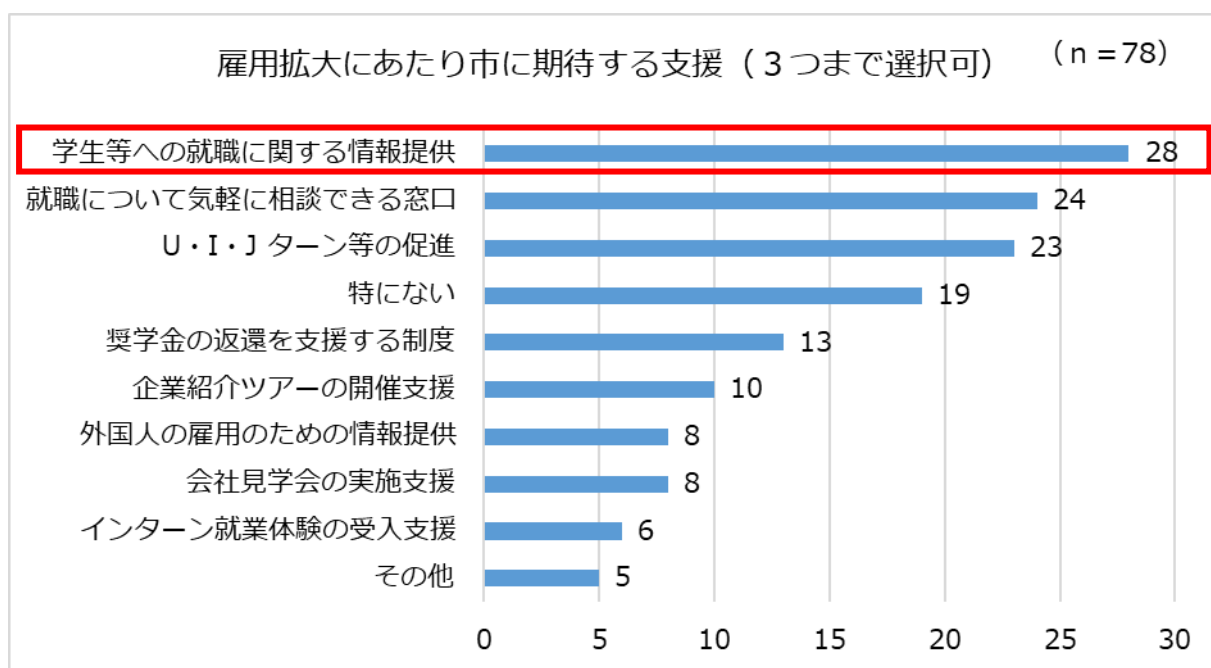
- ・現在の従業員の過不足状況は、「適正である」と回答した企業が56.4%、「不足している」と回答した企業が41.0%。
- ・従業員の確保範囲は、「できる限り地元で確保したい」「海南・海草地方で確保したい」「和歌山県内で確保したい」を合わせると全体の約8割が和歌山県内で確保したいと考えている。



- ・**外国人の採用**については、「雇用したいと思わない」との回答が60.3%で最も多い一方、「現在雇用していないが、雇用したいと思っている」との回答は24.4%。

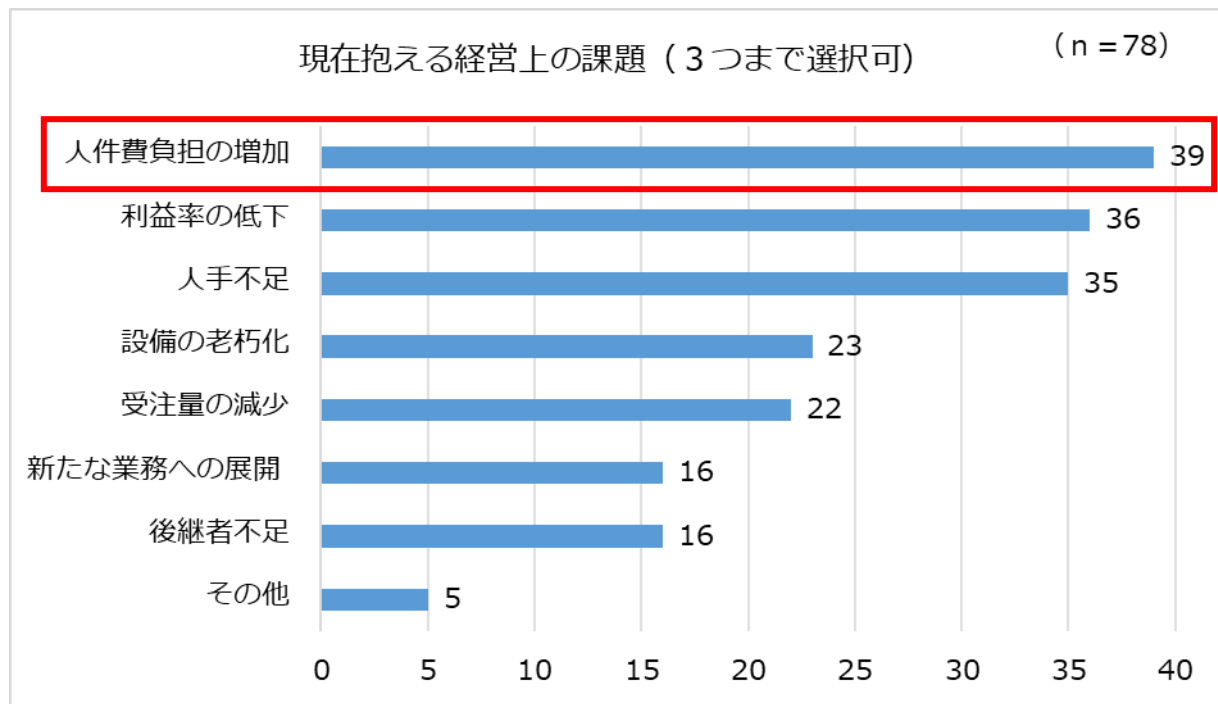


- ・雇用を拡大する際に、市に期待する支援は、「**学生等への就職に関する情報提供**」との回答が全体の3割を超えて最も多く、次いで「就職について気軽に相談できる窓口」、「U・I・J ターン等の促進」との回答が多い。その他では、「企業紹介ツアーの開催支援」、「会社見学会の実施支援」、「インターン就業体験の受入支援」との回答が一定数ある。

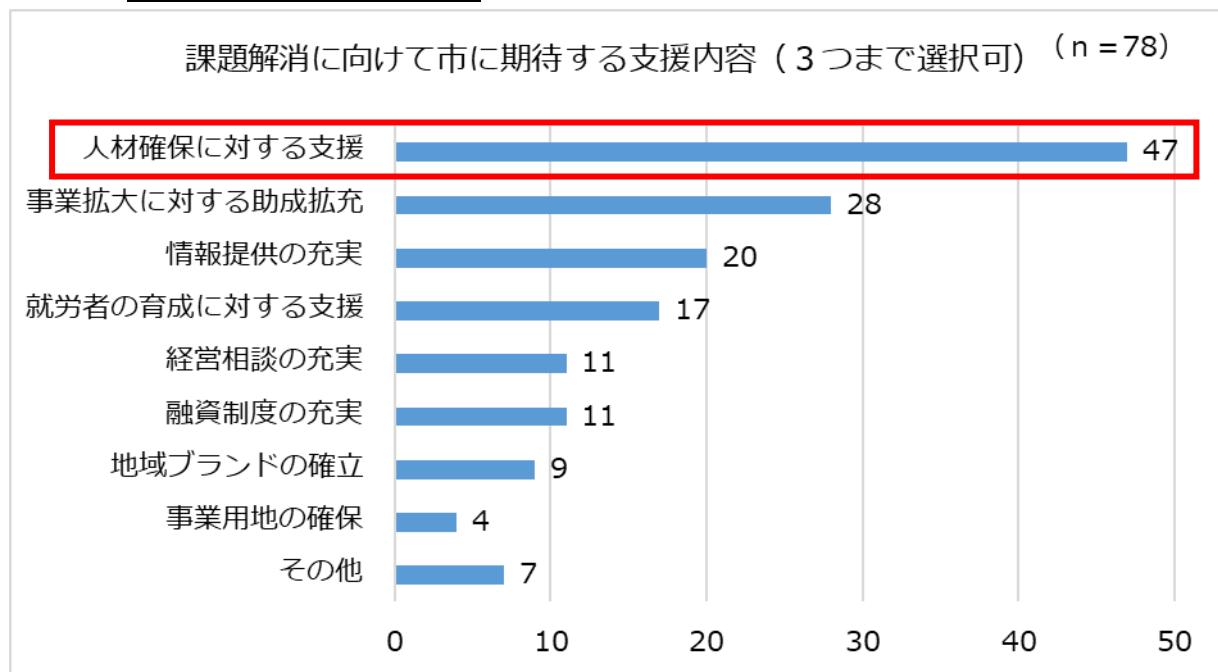


### ③経営上の課題について

- ・現在抱える経営上の課題として、半数の企業が「人件費負担の増加」と回答。次いで、「利益率の低下」、「人手不足」の回答が多い。



- ・課題解消に向けて、市に期待する支援内容については、全体の約6割の企業が「人材確保に対する支援」と回答。



## 8. 住宅関連事業者ヒアリング

### (1) 調査概要

- ①対象：住宅関連事業者 3 社
- ②期間：令和 6 年 9 月 6 日～10 月 1 日

### (2) 結果概要

#### ①海南市における宅地開発の市場性

- ・ 最も重要なのはハザードマップで津波・水害・土砂災害の想定区域に入っていないこと。
- ・ 全体的には市場性が低いように思う。
- ・ 需要がある地域は、海南駅から東側となり、大野中、幡川、重根。
- ・ 亀川地区も津波の問題がなさそうなので、あとは学校への距離、スーパーへの距離が重要になってくる。
- ・ 開通予定である「都市計画道路岡田大野中線」沿いの土地は注目している。
- ・ 和歌山市の「ふじと台」や上富田町の「南紀の台」は高台に開発された分譲地であり、津波の心配がない。また、地元以外の人に移住しやすい。

#### ②海南市における宅地開発の問題点・課題

- ・ 昔と違い、住宅購入者は、まずハザードマップを見るため、ハザードマップの被害想定区域へは、地元の人以外は住まない。
- ・ 場所にもよるが、大野中地区や重根地区の土地は、和歌山市とあまり価格差はないように感じる。
- ・ 重根に関していえば、1 区画の面積が広いところが多いため、販売価格が高くなってしまう。
- ・ 和歌山市では、1 坪当たりの価格が高い地域でも 40 坪前後で販売されていれば、重根より販売価格は安くなる。
- ・ 空家は増えているが、路地の奥の物件が点在している状況であり、売れない。表の道までの家が空き家になれば、まとめて開発もできるが、いつになるかわからない。

#### ③海南市における宅地開発の行政支援

- ・ ハザードマップの被害想定区域外に土地を造成
- ・ 住宅購入者への購入補助
- ・ 補助制度の情報発信